

博士課程前期(文明科学部門)

科目区分		授業科目名		単位数	使用言語	要修得単位数			
必修	総合科学演習		総合科学演習	2	※1	2			
	コア科目		コア科目 A コア科目 B	2 2	※1 ※1	4			
	特別研究		特別研究(文明史基礎研究) 特別研究(地域研究)	8 8	※1 ※1	主領域 から 8			
選択必修	専門科目	領域	分野	文明史基礎研究	研究	文明共存論 科学・技術・社会論 宗教学	2 2 2	日本語 日本語 日本語	12 主領域 から 8 他領域 から 4
					文化史	民族学研究 象徴人類学研究	2 2	日本語 ※1	
					社会文化研究	社会文化史 比較教育社会論 比較文学 異文化理解	2 2 2 2	日本語 日本語 日本語 日本語	
		地域研究	広域研究	アジア研究	日本地域研究 日本文藝社会研究 アジア地域研究 アジア文化論(現代文化) アジア文化論(表象文化) アジア文化論(伝統文化) ヒロシマ平和学	2 2 2 2 2 2 2	日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語 日本語		
				ヨーロッパ研究	ヨーロッパ地域研究 ヨーロッパ文化社会論 ヨーロッパ思潮社会論	2 2 2	日本語 日本語 日本語		
				英米研究	英米地域研究 英米文藝社会論 英米社会論(歴史) 英米社会論(国際関係) 英語圏地域研究	2 2 2 2 2	日本語 日本語 日本語 日本語 ※1		
		他部門専門科目							
		自由選択	リテラシー科目		研究倫理 ICT リテラシー 文書管理論 リスク・コミュニケーション BCM (Business Continuity Management) アカデミックライティング: 理論と演習	1 1 2 2 2 2	日本語 日本語 日本語 ※1 英語 英語	4	
			総合科学共同セミナー			2	※2		
		合計						30	

履修方法

- ① 必修科目「コア科目」は、「コア科目 A」、「コア科目 B」の順に連続して履修することとする。「コア科目 A」及び「コア科目 B」は、いずれも「現代リスク論」、「創造と想像」、「総合情報論」及び「文明と環境」の 4 クラスのうちから指定された 1 クラスを履修する。
- ② 必修科目「特別研究」は、主領域の開設科目を履修する。
- ③ 選択必修科目「専門科目」は、主領域の開設科目から 8 単位、他領域の開設科目から 4 単位を修得する。なお、他領域の開設科目から修得する 4 単位には、他部門の専門科目を含むことが望ましい。
- ④ 自由選択科目には、③の選択必修科目「専門科目」の要修得単位数を超えて履修した科目及び広島大学大学院共通授業科目を含むことができる。また、主指導教員と協議の上、他研究科開設授業科目を含むことができる。
- ⑤ 博士課程リーダー育成プログラム履修者は、必修科目の「総合科学演習」、「コア科目」及び「特別研究」を除く授業科目について、主指導教員と協議の上、博士課程リーダー育成プログラムに対応したカリキュラムを自主編成することができる。
- ⑥ 使用言語欄に※1 を付した授業科目は、履修する学生の状況により、日本語、英語又は日本語及び英語の併用のいずれかの方法で実施する。
- ⑦ 使用言語欄に※2 を付した授業科目で使用する言語は、開講時に指定する。